

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 被災者の医療費減免継続を	東日本大震災から6年9カ月が経過し、来年度が復興の最終年度となり、多くの方々が新しい女川の完成を待ち望んでいることと思います。
	しかしながら、全てを失った被災者にとっては、これから先の暮らしに不安を抱いている方も多いのではないのでしょうか。
	特に年金暮らしの方や、持病で病院通いの方は、医療費の減免でとても助かると大変喜ばれています。
	町は住民税非課税世帯限定で、医療費の減免を継続していますが、来年度もぜひ被災者により添いながら減免制度の継続を望むものです。そこで次の点について伺います。
	(1) この1年間の医療費減免対象者の人数、利用状況、費用負担額は。
	(2) 近隣の石巻市、東松島市等と連携を密にし、医療費の減免制度の継続で足並みを揃えるためにも、国および県に財政支援を講ずるよう働きかけるべきと考えますが。
	(3) 困っている人を助けるのが政治であり、それを実行するのが行政であると思います。町独自

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 災害に強いまちづくり のために	で引き続き減免制度の継続を実施すべきではないでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	10月22日から23日の台風21号により、多くの場所で冠水被害や一部通行止めがあり、また大雨・土砂災害警報も発令されるなど、住民にとって不安な2日間でした。また、漁業被害による損失も大きいとの声も聞かれます。
	今後も予想される大雨、台風等の災害にも強いまちづくりのためにさらに取り組みを強めてほしいものです。そこで、次の点について伺います。
	(1) 自然災害とはいえ、原因を突き止め改善できる部分もあったと思いますが、教訓として得られた点について伺います。
	(2) 10月30日に東部土木事務所主催による土砂災害防止法に基づく、基礎調査結果説明会が、
	まちなか交流館であり、特に、針浜地区は、急傾斜地の崩壊地区として説明を受けました。
	しかし、今回の台風21号のような大雨が来るとともに、むしろ床下、床上浸水を懸念する声も

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	聞かれます。針浜の海岸通りは防潮堤を高くし、
	陸開をなくしたため、逆に水の逃げ場がなくな
	るのではとの心配の声に応えるための改善策と
	してどのように考えていますか。
	(3) 漁業被害に対する町の緊急対策を検討すべき
	ではないでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)